



第 53 号

千 町 田

謹賀新年



代表理事 山本 耕一

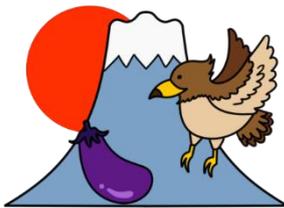
組合員の皆様あけましておめで
とうございます。つつがなく新し
い年を迎えられたことと思います。
昨年を振り返りますと新型コロナウイルス
感染症が拡大し非常事態宣言が発
令された中での作業はマスクを着
用するなど感染防止に努めて頂き
ました。また大きな事故もなく無
事新年を迎えることが出来た事を
厚く御礼を申し上げます。

は30kg5000円を下回ることも
予想されています。

気象状況は昨年も異常気象の影
響で豪雨、低温、日照不足など発
生しました。しかしながら農業は
自然と向き合っている仕事であり過
去においても何度も厳しい自然の
力に圧倒されてきており、それを
乗り越えての今があります。収量
が減収した要因を異常気象とする
だけでなく水管理や病害の防除な
どきめ細やかな栽培管理が出来る
ように改善を推
し進め、中期計
画の完遂に向
けて努力して
まいります。

専務理事 河津 一行

組合員の皆様、明けましておめ
でとうございます。今年もよろし
くお願いいたします。



昨年は新型コロナウイルスが蔓
延した一年でしたが、今年はまだ
第6波が猛威をふるっています。
私は法人設立から理事を務めさ
せていただいておりますが、昨年
はいつになく厳しい一年でした。
懸念していた米価の低下に加えて



主力製品である米
の収量が減収
となり、法
人経営
を圧迫
しまし
ました。米価の低
下は今後も続いていくと思われま
す。

常務理事 山本 明

組合員の皆様、新年あけまして
おめでとうございます。本年もよ
ろしくお願い致します。皆様方に
おかれましては、いかが新年を迎
えられたでしょうか。

ここ2年の間、世界中が新型コ
ロナウイルスに悩まされています。
昨年の下旬より徐々に収束の傾向
にあったものの、今年に入って再
び猛威を振るう状況となっていま

いました。今は一刻も早い収束を
願うばかりです。
さて、のきの郷におきましては
組合員の皆様方の協力により逐次
作業を進めていただいていること
です。昨年度は天候不順などに
より作物に大きな影響を受け不作
の年となってしまいましたが、そ
んな年ばかりではないはずで
新しい年を迎え、前を向き進んで
いく事がこれからの課題ではない
でしょうか。

本年もまた組合
員の皆様方のこ
理解とご協力
をよろしくお
願い申し上げ
ます。



通常総会のお知らせ

第9期通常総会を2月13日
開催にて予定しておりました
が新型コロナウイルス感染拡大
によるまん延防止措置のため、
3月13日(日)に延期する
ことといたします。開催につ
いての詳細は後日ご連絡いたし
ます。



田んぼの様子

冬季湛水している田んぼには、白鳥たちが場所を変えながら昼間はえさをついばみ夜はねぐらにしてにぎやかにしています。小麦は青々とした若葉を茂らせているので白鳥たちに食べられないようにテグスを張りました。菜種はすくすくと育ち暖かくなるのを待っています。



キャベツは圃場3枚のうち2枚の収穫がほぼ終わり、収穫の終わったところから畝を崩しています。イチゴは徐々に収穫量を増やしていますが小売は当分の間見送



ぶどうは赤崎町の山本孝司さんより指導を受けて選定作業を始めました。初めての栽培なので都度指導をいただきながら作業を進めます。



トマトは12月で収穫を終了し片付けの準備に入っています。まだまだ寒い毎日ですが作物は着実に成長しています。春が待ち遠しいです。



新車紹介

平成23年に能義地区営農組合に導入された47馬力トラクターを2台廃車し54馬力を1台新規購入しました。また中古で軽トラを2台購入しました。様々な作業に大活躍すると思います。



新入社員紹介

1月1日付で採用されましたのでご紹介します。

◎飯塚晃史(矢田町)



将来を担える人材になれるよう日々精進していきたくと思います。よろしくお願ひします。

いらっしやいませ
12月17日
中四国農政局局長 視察

2月15日は涅槃会です。この日はお釈迦様が亡くなられた日でお寺では涅槃図などを飾り法要をされます。涅槃図には北枕に横になられたお釈迦様の周りに、お釈迦様の亡くなったことを悼む人々や動物が描かれています。猫は描かれていないのが一般的ですが中には猫も描かれている図もあるようです。どんな動物が描かれているかじつくり鑑賞するのも良いですね。

お悔やみ申し上げます
利弘町 吉留孝夫 様



ちよっこし聞いて

節分、立春を迎え暦の上ではもう春です。でもコロナ禍はまだ続きそうです。そんな冬の時代が早く終息することを願ひばかりです。(き)